

令和7年度 3市町合同住民公開講座 映画『痛くない死に方』を観てみんなで語ろう！

日時：令和7年7月5日(土) 13:30~16:30 (開場 12:30~)

会場：函館市民会館 小ホール (函館市湯川町1丁目3番1号)

入場料：無料

参加対象：函館市、北斗市、七飯町の住民および医療・介護関係者

定員：250名

締め切り：令和7年7月2日(水)

内容：13:30~ 開会

・映画上映『痛くない死に方』(112分)

・トークセッション

ゲスト講師：長尾 和宏 先生 (映画『痛くない死に方』原作者)

座 長：岡田 晋吾 先生 (北美原クリニック)

*駐車場に限りがございます。お乗りあわせのうえお越しください。2時間以内は無料(駐車券の認証が必要)
2時間を超えた後は30分ごとに100円加算となります。

*定員を超える申し込みの際は、早めに締め切らせていただくことがあります。お早めにお申し込みください。

<申し込み> 下記の申し込みフォーム、もしくは申し込み先 QR からお申し込みください。

申し込み先 URL⇒ <https://x.gd/AqS7d>

申し込み先 QR



【INTRODUCTION】

「病院」か「在宅」か。

在宅医療のスペシャリスト・長尾和宏の著書「痛くない死に方」「痛い在宅医」をモチーフに高橋伴明監督が完全映画化。主演に柄本佑、共演に坂井真紀、余貴美子、大谷直子、宇崎竜童、奥田瑛二等豪華俳優陣で贈る、在宅医と患者と家族の物語。

【STORY】

在宅医の河田は末期の肺がん患者を担当することに。娘の智美の意向で病院での延命治療ではなく「痛くない在宅医」を選択したが、結局苦しみ続け亡くなってしまふ。自分の選択を責める智美の姿が胸に突き刺さる河田。在宅医の先輩である長野に相談した河田は、更に悔恨の念に苛まれることになる。その後長野の元で在宅医としてあるべき姿を模索する河田。大病院の専門医と在宅医の決定的な違いは何か、そして患者の「人生」を見て寄り添う姿を学んでいく。



<主催> 函館市医療・介護連携支援センター ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター

<共催> 函館市 北斗市 七飯町

<問い合わせ> 函館市医療・介護連携支援センター 0138-43-3939

人間を好きになれ

この映画の原作者



長尾和宏先生来場！
上映会&トークセッション

柄本佑
坂井真紀 余貴美子
大谷直子 宇崎竜童 奥田瑛二
大西信満 大西礼芳 下元史朗 藤本泉 梅舟惟永 諏訪太朗
田中美奈子 真木順子 亜湖 長尾和宏 田村泰二郎
東山明美 安部智彦 石山雄大 幕雄仁 長澤智子 鈴木秀人

2025年7月5日(土)

映画上映
&
トークセッション

監督・脚本：高橋伴明 原作：長尾和宏「痛い在宅医」
在宅医と患者と家族の物語

「痛くない死に方」(ブックマン社)

